

不良品ゼロ化を実現させる品質管理と改善の進め方 管理者のためのQC7つ道具講座 「品質管理」

[中小企業大学校九州校開催]

研修のねらい

取引先が求める品質レベルの高度化に対応するためには、出荷検査だけでなく全社的な品質管理の体制構築が必要となります。そのため、顧客からの信頼を高めるとともに、品質不良による損失をなくすため、管理者には品質不良の原因究明や予防対策の実践が求められています。

本研修では、品質を製造工程で作り込むQCの考え方を理解した上で、QC7つ道具の使い方や不良対策の進め方について演習を通じて学びます。また、研修のまとめとして自社の品質管理の改善検討に取り組みます。

研修のポイント

- 品質管理を体系的に学びます。**
- QC7つ道具の現場での使い方を身につけます。**
- 不良を出さない現場の体制づくりを学びます。**

研修期間

2024年 10/1(火)～3(木)

(3日間、18時間)

対象者

経営幹部、管理者

- 小集団改善活動のリーダーの方
- QC7つ道具の使い方を学びたい方
- 自社の不良ゼロ化に取り組みたい方

定員 24名

受講料 29,000円(税込)

会場

中小企業大学校 九州校

福岡市博多区綱場町2番1号
博多FDビジネスセンター3階

月日	時間	科目・内容
10/1 火	9:50-10:00	開講式・オリエンテーション
	10:00-12:00	品質管理の考え方 ● 品質管理部門の役割 ● 事実に基づく考え方/PDCAを回す考え方 ● 品質管理の基本手法 ● 標準化の目的と進め方 ● 作業標準書の書き方 ● 標準化による問題の可視化と改善へのつなげ方
	13:00-16:00	
10/2 水	16:00-17:00	
	10:00-12:00	QC7つ道具のつくり方・使い方 ● QC7つ道具の目的と見方・つくり方 ● QC7つ道具と新QC7つ道具
10/3 木	13:00-17:00	
	10:00-11:00	品質改善活動の進め方 ● 品質の問題と課題の捉え方 ● QCストーリーによる改善活動の進め方
	11:00-12:00	QC7つ道具を活用した自社課題の検討 ● 自社の品質管理を考える
	13:00-17:00	
	17:00-17:10	終講式

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



合同会社FRSコンサルティング 代表社員

古澤 智 (ふるさわ さとし)

山形県出身。大学卒業後、総合電機メーカーで製品設計に従事。その後、中小企業支援センターにて様々な中小企業の支援に従事したのちコンサルタントとして独立。技術経営、現場改善を得意とする。